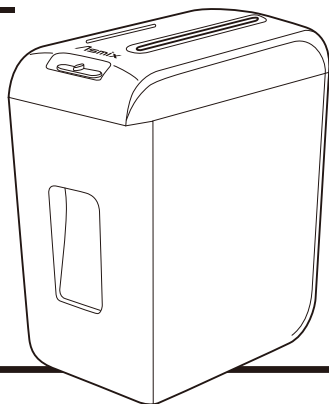


クロスカットシュレッダー

品番 **S39C/SA39C** 取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

取扱説明書参照

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
定 格 細 断 枚 数	A4コピー用紙 (68g/㎡) : 10枚 (50/60Hz) メディア(CD/DVD/カード): 各1枚	操 作 機 能	電源スイッチ・逆転スイッチ 手動細断スイッチ・オートスタート&ストップ 自動停止安全スイッチ
細 断 寸 法	A4コピー用紙: 4×40mm クロスカット メディア(CD/DVD/カード): 3分割	給紙口幅・投入口幅	紙専用: 220mm メディア専用: 120mm
ダストボックス容量	紙専用: 約150 (A4コピー用紙10枚ずつ細断時: 約220枚) メディア専用: 約1.2ℓ (CD/DVD: 約20枚・カード: 約60枚)	コードの長さ	約1.5m
細 断 速 度	50Hz時: 約2.2m/分 (A4コピー用紙1枚時) 60Hz時: 約2.3m/分 (A4コピー用紙1枚時)	使用電源	AC100V (50/60Hz)
定格使用時間	6分間	消費電力	150W (50/60Hz)
制 御 機 能	温度プレーカー・警告ランプ 過電流保護機構・紙/メディア同時細断防止機構	外形寸法	W200×D375×H415mm (組合せ時、突起部含まず)
		質 量	約6.8kg (組合せ時)
		付 属 品	取扱説明書 保証書

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法等により変化する場合があります。 ※本機におけるメディアの定義はCD/DVD/カードになります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書及び製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
	注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

 説明書を読む	 100V以外禁止	ご使用の前に必ず 取扱説明書をよく読む	交流100V以外の電圧で 使用しない 感電・火災の原因になります。
 子供使用禁止	 分解禁止	子供の手の届く所で 使用しない けがをする恐れがあります。	絶対に分解したり 修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 手を入れるな	 禁止	給紙口・投入口・排出口に 指を入れない けがをする恐れがあります。	電源コードを傷つけたり、加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重い物を載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。
 衣類巻き込み注意	 禁止	給紙口・投入口にネクタイ・ ネックレス・衣類等を 近づけない けがをする恐れがあります。	電源コードが破損した時は ご自身で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 髪の毛巻き込み注意	 プラグを抜く	給紙口・投入口に髪の毛を 近づけない けがをする恐れがあります。	お手入れの時は プラグを必ず抜く けがをする恐れがあります。
 可燃スプレー厳禁	 水ぬれ禁止	エアダスター・殺虫剤等の スプレーを絶対に使用しない 可燃性のガスに引火して 爆発します。	水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。

注意



禁止

**熱器具に
近づけない**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**紙またはメディアが詰まった
状態で電源スイッチを
入れたまま放置しない**
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で
抜き差ししない**
感電の原因になります。



プラグを抜く

**細断屑を捨てる時・
ダストボックスを引き出す時・
使用後は
プラグを必ず抜く**
けがをする恐れがあります。



強制

**プラグは根元まで
確実に差し込む**
感電・火災の原因になります。



強制

**ダストボックスを入れる時は
指をはさまないように
注意する**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**移動させる時は
プラグを必ず抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**細断中はダストボックスを
引き出さない**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**プラグを抜く時は
電源コードを引っ張らず
プラグを持って抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**湿気・水気のある所、
屋外に置かない**
ショート・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



禁止

不安定な所に置かない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**長時間使用しない時は
プラグを必ず抜く**
事故・感電・火災の原因になります。



禁止

**電源コードを束ねたまま
使用しない**
故障・火災の原因になります。



強制

**メディアの細断屑を捨てる時は
手等を傷つけないように注意する**
けがをする恐れがあります。



禁止

**メディアの細断中は、
投入口を絶対にのぞかない**
けがをする恐れがあります。

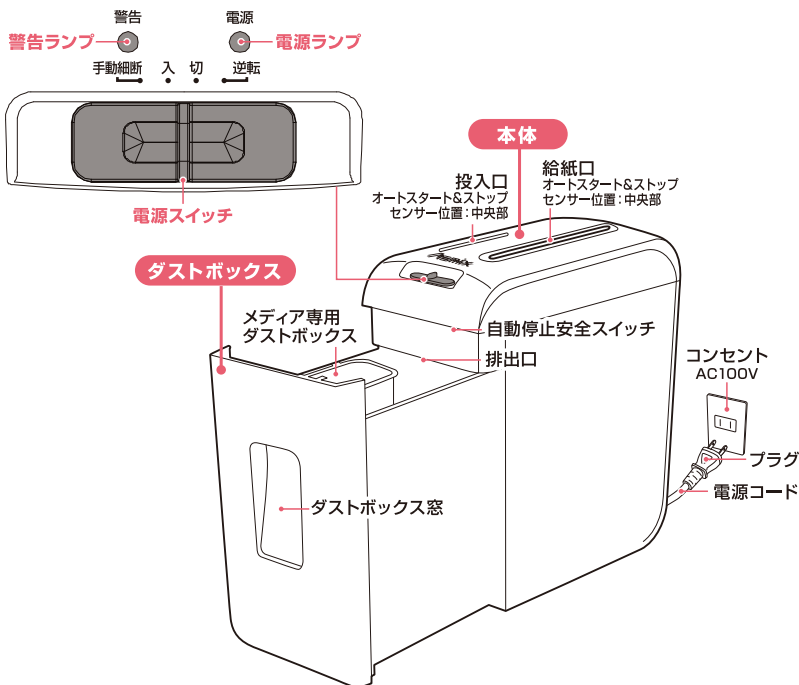


禁止

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れない
故障の原因になります。
※10/11号以外のステープラー針は必ず取り外してから入れてください。

各部の名称

●細断検査の為、ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが
あらかじめご了承ください



設置方法

- プラグを必ず抜いてください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- ① ダストボックスにメディア専用ダストボックスをセットし、本体にしっかり入れてください。
- ② 水平で安定した所に設置してください。
- ③ プラグをコンセントに差し込んでください。

お願い

- ダストボックスを本体にしっかり入れないと、自動停止安全スイッチが作動して細断できません。ダストボックスを入れる時は指をはさまないようにご注意ください。
- 直射日光は避けてください。変形・故障の原因になります。

スイッチの使い方

入	電源が入り、電源ランプが点灯します。 ●紙を給紙口に、メディア(CD/DVD/カード)を投入口に入れると細断を開始し、細断後 停止します。 ●使用後は電源スイッチを「切」にしてください。 ●ダストボックスが本体から離れると、安全のため電源が切れて電源ランプが消灯します。
切	電源が切れ、電源ランプが消灯します。 ●長時間使用しない時・細断屑を捨てる時・お手入れの時・ダストボックスを引き出す時・移動する時は、電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。
手動細断	電源ランプが点灯し、刃が正転します。
逆転	電源ランプが点灯し、刃が逆転します。 ●細断を中止する時・詰まった紙が取り出せない時・過電流保護機構が作動した時に、電源スイッチを「逆転」にしてください。

警告機能

警告ランプ	警告ランプが点灯したら 細断中の時は電源スイッチを「逆転」にし、紙またはメディアを取り出してください。P.7「紙/メディアが詰まった時」参照 ●電源スイッチを「逆転」にしても警告ランプが消灯しない時は、電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約60分間休ませてください。 ●過電流保護機構・温度ブレーカー作動時に点灯します。
-------	---

安全装置

自動停止安全スイッチ	細断屑を捨てる時等、ダストボックスが本体から離れると、安全のため 電源が切れて電源ランプが消灯します。 ●ダストボックスを本体にしっかり入れてください。 ●ダストボックスを引き出す時は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。
過電流保護機構	一度に多量の紙を入れたり、斜めに入れて細断屑が詰まると細断が停止し、警告ランプが点灯します。 ●紙を取り出してください。P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
温度ブレーカー	6分間以上使用した時・モーターに負荷がかかりすぎた時等、モーターの温度が上昇すると停止し、警告ランプが点灯します。 ●電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約60分間休ませてください。
紙/メディア同時細断防止機構	紙とメディアを同時に入れると、刃が停止します。 ●紙またはメディアを取り出してください。P.7「紙/メディアが詰まった時」参照 ●紙とメディアを同時に入れないでください。

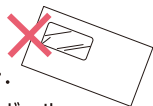
故障の原因となるため、絶対にお守りください

細断屑はこまめに捨ててください P.8「細断屑の捨て方」参照

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください



以下に表記の物は細断禁止物です



10/11号以外のステープラー針・ゼムクリップ・

シールや運送会社の送り状等 粘着剤つきの紙・ダンボール・

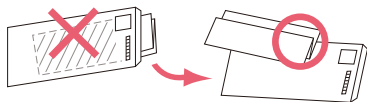
厚紙・和紙等の柔らかい紙・湿った紙・新聞紙・ラミネートされた紙・

透明の封筒や窓つき封筒・金属類・プラスチック類・布類・ビニール類

- 紙は給紙口に、メディアは投入口に入れてください。
- 10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。
10/11号以外のステープラー針は必ず取り外してから入れてください。

細断枚数をお守りください

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は
A4コピー用紙：10枚、メディア：1枚です。
- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。
- DMやカタログが入ったままの
厚い封筒を入れないでください。
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、
中身を出し、別々に入れてください。
- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。



細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 電源スイッチを「入」にしてください。
●電源ランプが点灯します。
- 2 紙を給紙口に、メディア(CD/DVD/カード)を投入口に入れると細断を開始し、細断後 停止します。
- 3 使用後は電源スイッチを「切」にしてください。

お願い

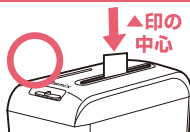
- 紙とメディアを同時に入れないでください。
- 紙を給紙口に、メディアを投入口の中央に**まっすぐ**入れてください。

斜めに入れない



紙

- 小さい紙は、オートスタート&ストップセンサーが感知する給紙口の▲印に合わせて入れてください。



- 給紙口の幅より大きい紙は、**折って入れて**ください。折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。



大きい紙は折って入れる

- 一度に細断できるA4コピー用紙の枚数(定格細断枚数)は**10枚**です。
●通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。
●湿度が高い時・紙質により細断されない時は細断枚数を減らして入れてください。
- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。

メディア

- CD・DVDは必ずディスクの端を持って入れてください。けがをする恐れがあります。



指をかけて入れない

- カードは、オートスタート&ストップセンサーが感知する投入口の▲印に合わせて横向きに入れてください。



- メディアのラベルは、はがして入れてください。
- メディアの材質によっては細断できないことがあります。

- 定格細断枚数で連続して細断できる時間(定格使用時間)は6分間です。**

警告ランプが点灯した時は電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで**約60分間**休ませてください。

- 連続細断する時は**細断が完全に終わってから**必ず定格細断枚数内で次を入れてください。細断中に次を入れると詰まりの原因になります。
- 長時間使用しない時は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。

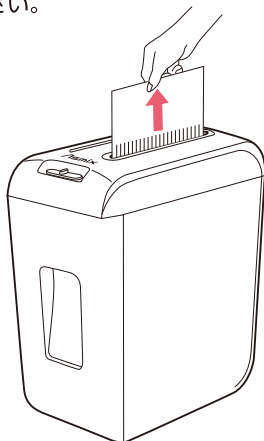
紙/メディアが詰まった時

- ① 電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いて、ダストボックスの細断屑を捨ててください。

●捨てたらプラグを差し込んでください。

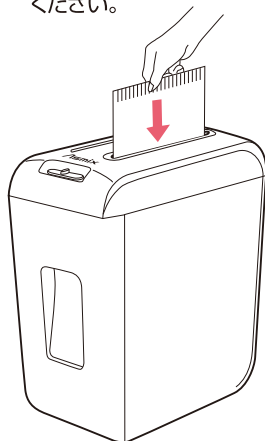
P.8「細断屑の捨て方」参照

- ② 電源スイッチを「逆転」にし、紙またはメディアを取り出してください。



- ③ 紙またはメディアを取り出したら、数秒間電源スイッチを「手動細断」にし、刃についている細断屑を落としてください。

- ④ 細断枚数を減らし、細断中の紙は細断していない方向から、再度入れてください。



一度で取り出せない場合

- 電源スイッチを繰り返し「逆転」・「手動細断」にして取り出してください。
繰り返し時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。故障の原因になります。
- 数回行っても取り出せない時は、故障する恐れがありますので、無理に取り出さずに電源スイッチを「切」にし、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただきから修理をお申し付けください。

細断屑の捨て方

① 電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。

② ダストボックスを引き出し、メディア専用ダストボックスを取り外して細断屑を捨ててください。

- 捨てたらダストボックスにメディア専用ダストボックスをセットし、本体にしっかり入れてください。

奥まで
しっかり入れる



細断屑はこまめに捨ててください

紙

- **ダストボックスの容量は、**A4コピー用紙を10枚ずつ細断した場合で、**約220枚**です。
- 細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まり、**故障の原因**になります。
- **細断屑はこまめに捨ててください。**

メディア

- **メディア専用ダストボックスの容量は**CD・DVD**約20枚、**カード**約60枚**です。
- 容量を超えると、ダストボックスが引き出せなくなります。
- **細断屑は必ずこまめに捨ててください。**
- メディアの細断屑を捨てる時は手等を傷つけないようにご注意ください。

お手入れの仕方

- プラグを必ず抜いてください

- 乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。
 - 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布に拭いてから乾いた布で拭きとってください。
- シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。
変質・変色の原因になります。

故障かな?と思われた時

●修理をお申し付けいただく前に取扱説明書をよくお読みの上、ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チエック	処 置
刃が 回転しない	プラグがコンセントから外れていませんか？	プラグを根元まで確実に差し込み電源スイッチを「入」にしてください。
	電源ランプが点灯していますか？	
	紙またはメディアが詰まっていますか？	紙またはメディアを取り出してください。 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
	警告ランプが点灯していませんか？	
	細断屑が満杯になっていませんか？	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	6分以上、連続細断していませんか？	電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約60分間休ませてください。
	警告ランプが点灯していませんか？	
	ダストボックスが本体にしっかり入っていますか？	ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
刃が回転しても 細断しない	紙またはメディアが給紙口・投入口の中央に入っていますか？	紙またはメディアを給紙口・投入口の中央にまっすぐ入れてください。
	定格細断枚数以上を入れていませんか？	細断枚数を減らしてください。
細断が 途中で止まる	紙またはメディアが詰まっていますか？	紙またはメディアを取り出してください。 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
	警告ランプが点灯していませんか？	
	紙またはメディアを斜めに 入れていませんか？	紙またはメディアを給紙口・投入口の中央にまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きな紙を入れていませんか？	紙を取り出し、給紙口の幅より大きな紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
	湿った紙・厚い紙・定格細断枚数以上のコピー用紙またはメディア、ゼムクリップ・10/11号以外のステープラー針・のり・ラベル・フィルム等がついた紙またはメディアを入れていませんか？	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください。 P.5「故障の原因となるため、絶対にお守りください」 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
本体が熱い	6分以上、連続細断していませんか？	電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約60分間休ませてください。
	警告ランプが点灯していませんか？	
刃の回転が 止まらない	紙またはメディアが詰まっていますか？	電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜き、ピンセット等で詰まった細断屑を取り除いてください。
	警告ランプが点灯していませんか？	

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況 ②品番「S39C/SA39C」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス ●よくお読みください

修理・ご不明な点等は、まず、お買い上げの販売店までお申し付けください

■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われる時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を【お持込】の上、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、有料で修理させていただきます。

■出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

お願い 修理をお申し付けいただく時は、付属品も一緒にお持込ください。

■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お 買 い 上 げ 日	販 売 店 名
年 月 日	電話() -

愛 情 点 検	長年ご使用のシュレッターは点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながる場合があります。
	このような症状はありませんか ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱・異音・異臭がする。	故障・事故防止のために、電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが証明できる領収書やレシートを「お持込」の上、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

クロスカットシュレッダー

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・住所・電話番号		
電話() -		

品名 クロスカットシュレッダー
品番 S39C/SA39C
保証期間 お買い上げより1年間

（販売店様にお願い）
左記に記入または捺印のない場合は、
販売店様発行の領収書等、
お買い上げの年月日・店名等を
証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前・ご住所・電話番号）は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者（修理委託先は除く）に開示または提供いたしません。

カスタマーサービスセンター ☎ 03-5690-9412
受付時間：AM10:00～12:00/PM1:00～5:00
月曜日～金曜日
（祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く）

修理メモ